

# 【メルマガ特典④】

## ホームページ (ブログ) の作り方

目代康二

## ■著作権について

本冊子と表記は、著作権法で保護されている著作物です。本冊子の著作権は、発行者にあります。本冊子の使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

## ■使用許諾契約書

本契約は、本冊子を入手した個人・法人(以下、甲と称す)と発行者(以下、乙と称す)との間で合意した契約です。本冊子を甲が受け取り開封することにより、甲はこの契約に同意したことになります。

第 1 条 本契約の目的: 乙が著作権を有する本冊子に含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第 2 条 禁止事項: 本冊子に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。甲は本冊子から得た情報を、乙の書面による事前許可を得ずして出版・講演活動および電子メディアによる配信等により一般公開することを禁じます。特に当ファイルを第三者に渡すことは厳しく禁じます。甲は、自らの事業、所属する会社および関連組織においてのみ本冊子に含まれる情報を使用できるものとします。

第 3 条 損害賠償: 甲が本契約の第2条に違反し、乙に損害が生じた場合、甲は乙に対し、違約金が発生する場合がございますのでご注意ください。

第 4 条 契約の解除: 甲が本契約に違反したと乙が判断した場合には、乙は使用許諾契約書を解除することができるものとします。

第 5 条 責任の範囲: 本冊子の情報の使用の一切の責任は甲にあり、この情報を使って損害が生じたとしても一切の責任を負いません。

# 【はじめに】

この度は、目代康二の公式メールマガジンにご登録いただきましてありがとうございました。

この特典教材では、ホームページ（ブログ）の作り方について具体的に解説します。

ホームページを自分で作るのは難しそうだと考えている人も多いと思いますが、実はホームページは案外簡単にできます。

慣れてしまえば、それこそ30分ぐらいでホームページを立ち上げることができます。

この教材ではホームページの立ち上げ方を一から解説していますので、ぜひ参考にしてください。

# 1、目的を決めよう

ホームページを立ち上げる前に、まずやるべきことがあります。

それは、ホームページのコンセプトを決めることです。

まずは、ホームページを作る目的を決めましょう。

ホームページを作る目的として、例えば以下のものが考えられます。

- ・ブランディングサイト
- ・店舗やサービスの紹介サイト
- ・お金を稼ぐためのアフィリエイトサイト

このように、一口にホームページといっても、色々な目的があります。

例えばブランディングが目的のサイトでしたら、きっとホームページにはブランドストーリーなどのページがあって、メッセージ性や見栄えにもこだわった方がいいでしょう。

一方、店舗の紹介サイトでしたら、店内の様子やサービスの紹介、お客様の声のページが必要ですし、お店までの地図や電話番号、予約フォームが必要でしょう。

このように、ホームページの目的を決めることで、ホームページのコンセプトが決まります。

余談ですが、アフィリエイトサイトを始める場合には、テーマ決めが一番大切です。

例えば最近では美容、健康、金融系は個人ブログが検索エンジンで非常に上がりづらいので、それ以外のジャンルを選んだ方がいいでしょう。

また、ジャンルに限らず、アフィリエイトサイトでは最低200記事程度は書かないと検索エンジンに評価されないため、サイトのテーマを決める際には、あなたが興味があって継続的に記事が書けるテーマにすることをおすすめします。

あなたが興味のないジャンルを選んでしまうと、途中で記事を書くのが嫌になってしまう可能性が高いです。

なお、サイトづくりについてもっと知りたい人は、以下の書籍を読むことをおすすめします。

→ [現役ASP役員が教える 本当に稼げるアフィリエイト](#)

## 2、競合サイトを研究しよう

ホームページの目的が決まったら、次は競合他社のホームページを分析しましょう。

色々な会社のホームページを見てみて、「このホームページいいな」というものが見つかったら、その都度URLといいと思った点をメモに残しておきましょう。

また、分析の際には、そのホームページの「目標地点」をよく見ておきましょう。

例えば飲食店のホームページだったら、電話番号が画面上に常に表示されるようになってるか、またホームページ上に予約フォームがあるのか等、しっかりと見てみましょう。

ホームページで一番簡単なのが成功例の真似をすることです。

競合サイトの良い点をどんどん自分のホームページに取り入れましょう。

さて、次の章からは、いよいよ実務の部分を解説します。

## 3、サーバー契約をしよう

ホームページを立ち上げるにあたって、まずはサーバーの契約をする必要があります。

サーバーとは、あなたがこれから立ち上げるホームページのデータを保管する場所です。

サーバーは「土地」と言えますね。

ちなみに、僕がおすすめるサーバーは「Xサーバー」です。

僕はいくつかサーバーを使った経験がありますが、Xサーバーは使いやすさや安心感がダントツで良かったです。

本業の広告代理店でも使っているぐらいなので、ここを選んでおけば間違いないでしょう。

プランはX20を選んでおけばいいでしょう。

Xサーバーへはこちらからアクセスできます。→ [Xサーバー](#)

## 4、ドメインを取得しよう

サーバーを契約したら、続けてホームページの住所となる「ドメイン」を取得します。

ドメインとは、インターネット上の住所のような役割を果たすものです。

例えば「https://XXX.com」というURLがあったら、「XXX.com」の部分がドメインです。

例えば僕のサイト (https://koujimokudai.com) でしたら「koujimokudai.com」という部分がドメインです。

ドメインは基本的にずっと使い続けるものですので、しっかりと考えた方がいいですね。

ドメインは、基本的にそのビジネスを端的に表すローマ字で取得することをお勧めします。

例えば「スターカフェ」というお店のホームページだったら、「star-cafe.jp」というドメインが考えられますね。

ちなみにドメインの最後の部分は、無難に「com」や「jp」あたりがいいと思います。

下手に「info」とかにすると、「このサイト大丈夫か?」と思われるかもしれないので。

さて、ドメインの取得方法ですが、Xサーバーの管理画面上で行うことが可能です(右図)。

インフォパネルにログインし、「サービスお申し込み」→「ドメインの新規取得」の順番にメニューを進めていきましょう。

検索画面が出たら、希望するド

ドメインの新規取得

ご希望のドメイン名を入力してください。  
http://www.などは付けず、独自ドメイン名のみをご入力下さい。

※ドメインは半角英数字とハイフンでご入力ください。「.com」「.net」「.jp」「.都道府県.jp」は日本語での入力も可能です。  
※日本語ドメインのお申し込みは、「.com」「.net」「.jp」「.都道府県.jp」のみ承っております。

**SALE** 2019年10月31日(木)18:00まで  
今だけ激安!  
おすすめドメイン **.co.jp** **2,260円**

※表示価格は特に記載がある場合を除きすべて税抜きです。

www simple-sample

全選択/解除

<input checked="" type="checkbox"/> .com	<input checked="" type="checkbox"/> .net	<input checked="" type="checkbox"/> .jp	<input type="checkbox"/> .xyz	<input type="checkbox"/> .site	<input type="checkbox"/> .online	<input type="checkbox"/> .info	<input type="checkbox"/> .org
<input type="checkbox"/> .co.jp	<input type="checkbox"/> .fun	<input type="checkbox"/> .biz	<input type="checkbox"/> .me	<input type="checkbox"/> .ne.jp	<input type="checkbox"/> .blue	<input type="checkbox"/> .red	<input type="checkbox"/> .pink
<input type="checkbox"/> .mobi	<input type="checkbox"/> .or.jp	<input type="checkbox"/> .gr.jp	<input type="checkbox"/> .ac.jp	<input type="checkbox"/> .ed.jp	<input type="checkbox"/> .asia	<input type="checkbox"/> .bar	<input type="checkbox"/> .black
<input type="checkbox"/> .bz	<input type="checkbox"/> .cc	<input type="checkbox"/> .click	<input type="checkbox"/> .college	<input type="checkbox"/> .gift	<input type="checkbox"/> .help	<input type="checkbox"/> .host	<input type="checkbox"/> .in
<input type="checkbox"/> .tk	<input type="checkbox"/> .link	<input type="checkbox"/> .lol	<input type="checkbox"/> .mom	<input type="checkbox"/> .photo	<input type="checkbox"/> .pics	<input type="checkbox"/> .press	<input type="checkbox"/> .rest
<input type="checkbox"/> .sexy	<input type="checkbox"/> .space	<input type="checkbox"/> .store	<input type="checkbox"/> .tech	<input type="checkbox"/> .tv	<input type="checkbox"/> .website	<input type="checkbox"/> .wiki	<input type="checkbox"/> .ws
<input type="checkbox"/> .design	<input type="checkbox"/> .monster	<input type="checkbox"/> .rent	<input type="checkbox"/> .baby				
<input type="checkbox"/> .都道府県.jp							

ドメイン名をチェック

取得するドメインにチェックを付け、手続きをお進めください。

メインを入力して「ドメイン名チェック」をクリックします。

そして、取得を希望するドメイン名にチェックを入れ、「『エックスサーバー』を設定する (標準)」にチェックが入っているのを確認して「お申し込み内容の確認・料金のお支払い」をクリックします。

	ドメイン名	価格	登録年数	検索結果
<input checked="" type="checkbox"/>	simple-sumple.com	842円/年	1年	取得可能です。
<input checked="" type="checkbox"/>	simple-sumple.net	1274円/年	1年	取得可能です。
	simple-sumple.jp	3045円/年		取得可能です。 ! <a href="#">WHOIS登録情報設定</a> にて、汎用JP(.JP)向けWHOIS情報を設定してください。

ネームサーバー初期設定	<input checked="" type="radio"/> 『エックスサーバー』を設定する (標準) <input type="radio"/> 『エックسدメイン』を設定する
-------------	--

お申し込み内容の確認・料金のお支払い

あとは、ドメイン料金を支払って手続き完了です。

ドメイン契約期間は1年としておけば問題ないでしょう。

なお、ドメイン名に空きがなかったら諦めて別のドメインにしましょう。

続けて、取得したドメインとサーバーを紐付ける作業を行います。

インフォパネル下部のサーバーという部分から「サーバー管理」をクリックします。

サーバー						
サービス	サーバーID	契約	プラン	サーバー番号	利用期限	操作メニュー
❖ XSERVER	■■■■■	通常	X20	■■■■■	2020年06月30日	<span style="border: 2px solid red; padding: 2px;">サーバー管理</span> <span>ファイル管理</span>

サーバーの管理画面に遷移したら「ドメイン設定」をクリックします。

The screenshot shows the XSERVER ServerPanel interface. The 'Domain' (ドメイン) menu item is highlighted with a red box. The interface is organized into several sections:

- アカウントデータ (Account Data):** Includes fields for Server ID, Server Number, Plan, Disk Usage, Free Space, Total File Count, Domain, Subdomain, Email Account, FTP Account, and MySQL.
- アカウント (Account):** Includes Password Change, Server Information, Backup, Cron Settings, and SSH Settings.
- メール (Mail):** Includes Email Account Settings,迷惑メール設定 (Spam Mail Settings), Auto Reply Settings, SMTP Authentication Foreign Access Restriction Settings, Email Distribution, and Mailing List/Newsletter.
- ドメイン (Domain):** Includes Subdomain Settings, DNS Record Settings, SSL Settings, and Action Confirmation URL.
- ホームページ (Homepage):** Includes Access Restrictions, Error Page Settings, and MIME Settings.
- FTP (File Transfer):** Includes FTP Account Settings, FTP Restriction Settings, and phpmyadmin(MySQL5.7).
- データベース (Database):** Includes MySQL Migration Tools, MySQL Settings, MySQL Backup, and phpmyadmin(MySQL5.7).
- アクセス解析 (Access Analysis):** Includes Access Analysis, Access Logs, and Error Logs.
- 高速化 (Speeding Up):** Includes X Accelerator and Server Cache Settings.

以下の画面が表示されたら「ドメイン設定追加」をクリックし、ドメイン名の部分にドメイン名を入力。その後「確認画面へ進む」をクリックします。

The screenshot shows the 'Domain Settings' (ドメイン設定) page. The 'Add Domain Setting' (ドメイン設定追加) button is highlighted with a red box. The domain name field contains 'sumple-sample'. The 'Confirm' (確認画面へ進む) button is also highlighted with a red box.

ドメイン設定

独自ドメイン設定の追加、削除を行うことができます。追加したドメイン設定を利用して、メールアカウントやFTPアカウントを作成することができます。

ドメイン設定一覧 **ドメイン設定追加**

ドメイン名:   
例) example.com/xserver-sample.com

無料独自SSLを利用する (推奨)  
 高速化・アクセス数拡張機能「Xアクセラレータ」を有効にする (推奨)

**確認画面へ進む**

以上でドメインとサーバーの紐付け作業は終了です。



※上の画面のように、チェックマークは2つとも入れたままにします。ドメインの設定完了までには最低1時間以上かかるようですので、反映が完了するまで次の作業は待ちましょう。

## 6、ワードプレスをインストールしよう

ここまででホームページ稼働の下準備は終わりました。

次は、いよいよホームページを稼働させるためのソフト「ワードプレス」を設定します。

まずはサーバーパネルTOPから「Word Press簡単インストール」をクリックします。



先ほど取得したドメイン名が出てきますので、「選択する」をクリックします。

ドメイン名	
[Redacted]	<a href="#">選択する</a>

下の図のように必要事項を入力し、「確認画面へ進む」をクリックします。

あとは画面の案内に従って進めばワードプレスのインストールは完了します。

インストール済みWordPress一覧		WordPressインストール	
■ 設定対象ドメイン [ ██████████ ]			
バージョン	WordPress 日本語版 5.2 ※同バージョンのマイナーアップデートが公開されている場合は、自動で更新します。		
サイトURL <sup>?</sup>	http://	██████████ /	<b>空欄</b>
ブログ名 <sup>?</sup>	<input type="text"/>		
ユーザー名 <sup>?</sup>	<b>ワードプレスへの</b>		
パスワード <sup>?</sup>	<b>ログイン時に使用します。</b>		
メールアドレス <sup>?</sup>	<input type="text"/>		
キャッシュ自動削除	<input checked="" type="radio"/> ONにする <input type="radio"/> OFFにする		
	CronによってWordPressのキャッシュを一定間隔で削除します。		
データベース	<input checked="" type="radio"/> 自動でデータベースを生成する <input type="radio"/> 作成済みのデータベースを利用する		
	WordPressに利用するデータベースの作成や設定が自動的に行われます。 ※本機能を用いて生成されたデータベースに関する情報は、 「WordPress簡単インストール完了画面」に表示されます。		
<b>確認画面へ進む</b>			

# 7、テーマを購入する

以上で、サーバー関連の初期設定は全て終了しました。

このあとは、ワードプレスというソフトウェアを使ってホームページの設定を行なっていきます。

さて、その前にワードプレスの「テーマ」を購入します。

実をいうと、ホームページをデザイン～プログラミングまで自分で全て作業するのは非常に手間がかかります。

しかし、テーマというものを利用することで、あらかじめデザインや体裁が整えられた状態でホームページを作ることができます。

テーマさえあれば、あとは画像とテキストを入れ込むだけでホームページが完成するので

す。

テーマには無料のものと有料のものがありますが、やはり有料の方がデザイン性や拡張性、操作性がいいので有料のものをおすすめします。

僕のおすすめはTCDという有料テーマです。

僕の運営するサイトは全てTCDの有料テーマを使用しています。

TCDには非常にたくさんのテーマがありますので、気に入ったテーマを購入してみてください。

→ [TCDテーマ一覧](#)

念の為、僕のサイトで使っているテーマも載せておきます。

投資ブログのテーマ：[MAG](#)

オフィシャルサイトのテーマ：[NANO](#)

# 8、ワードプレスのテーマをインストールしよう

有料テーマの購入が完了したら、次はいよいよワードプレスにログインして各種設定を行います。

ワードプレスのログインURLを入力してログイン画面に進みます。

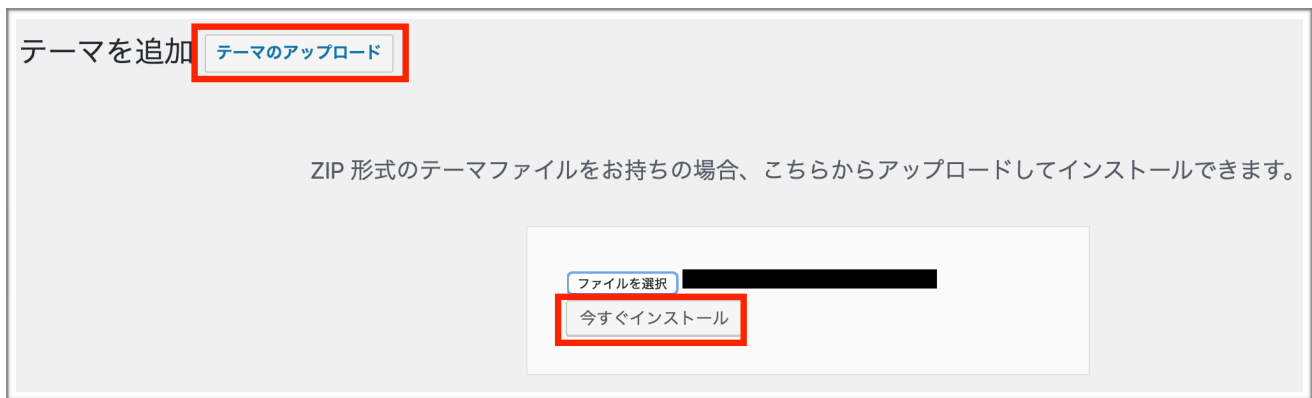
ユーザー名とパスワードを入力してログインします。



ログインしたら、左側にあるメニューから「外観」→「テーマ」の順にクリックします。

「新規追加」をクリックします。





「テーマのアップロード」をクリックし、購入したテーマのデータを選択します。

最後に「今すぐインストール」をクリックします。

インストールが終了したら、「有効化」をクリックして作業終了です。

あとは、TCDを購入すると付いてくるマニュアルに従ってホームページを設定すればホームページは完成となります。

正直言って、ホームページはやると思えば無限にやるが出てきますし、この特典はあくまでホームページを作る部分までとなりますので、あとは自分なりにインターネットで情報収集をしてホームページのカスタマイズを進めてみてください。

## 最後に

今回は、ホームページの作成方法について具体的に解説してきました。

ホームページを作っていると色々つまづくところがあると思いますが、その解決方法はほぼ全てインターネット上に転がっています。

ですので、まずは自分なりに試行錯誤してホームページを作ってみてください。

この教材を読んだあなたが、ホームページを作るべく一歩踏み出してくれたら、非常に嬉しいです。

目代康二